

第 6 学 年 外 国 語 活 動 学 習 指 導 案

6 年 1 組 指 導 者 寺 内 健

単 元 「Cool 山口!」～おすすめスポットを紹介しよう～

[Unit4 I like my town.]

1 本単元でめざす子どもの姿について

対象と向き合う子どもの姿【対】	他者と向き合う子どもの姿【他】	自己と向き合う子どもの姿【自】
○外国の人の思いや外国の人との交流の場面に応じて語彙や表現を選び会話をしようとしている。	○外国の人の思いを知ろうとしたり外国の人に自分の思いを伝えようとしたりしている。	○おすすめの場所のよさが伝わる紹介をめざして学習する過程で、自己の成長を感じている。

2 めざす子どもの姿を実現するために

本学級の子どもは、自分の名前、好きなことや得意なことなどについて自己紹介をした。また、芸能人や尊敬する人などについての3ヒントクイズを楽しんだ。さらに友達同士で日本の遊びや食べ物などの日本の文化について交流した。このような子どもが、外国の人に山口市のよさを紹介する活動に取り組む。このことは、地域への愛着が伝わる喜びを感じることにつながるであろう。

本単元は、外国の人に山口市のよさを紹介するための語彙や表現に慣れ親しむ学習である。外国の人との出会いから山口市のよさを伝えたいと意欲もった子どもたちは、おすすめの場所を紹介するために、施設の名前や場所や物の様子を表す語彙や「We have ～.」「We can enjoy ～.」などの表現に慣れ親しんでいく。その際、相手意識をもって語彙や表現に慣れ親しめるよう工夫したい。そこで、以下のような支援を具体化する。

- 「Cool山口!おすすめスポットを紹介しよう」という総合学習の中で英語を学ぶ外国語の単元構成にする。そうすることで、表現の仕方を繰り返し試行錯誤できるようにする。【対】
- 紹介の練習をする際、「場所のよさが伝わったか」を観点に、動画を見て自己を振り返るよう促す。そうすることで、外国の人の立場に立って語彙や表現の選び方や目線や声の抑揚などの表現方法を工夫することができるようにする。【他】
- 単元の終末で、書き溜めた振り返りを参考に、「外国の人への思いの変化」を振り返るよう促す。そうすることで、外国の人への思いの変容を自覚できるようにする。【自】

3 本単元の目標

- 施設の名前や場所や物の様子を表す語彙や、学校周辺のおすすめの場所を紹介する表現に慣れ親しみ、場面に応じて語彙や表現を選んで会話をすることができるようにする。
- 学校周辺のおすすめの場所について仲間や外国の人と会話することをとおして、地域への愛着が外国の人に伝わる喜びを感じるができるようにする。

4 本単元における評価規準

知識・技能(知)	思考・判断・表現(思)	主体的に学習に取り組む態度(態)
○施設の名前や場所や物の様子を表す語彙や、おすすめの場所を紹介する表現を活用している。	○外国の人の思いや外国の人との交流の場面に応じて語彙や表現を選択し会話している。	○おすすめの場所のよさが伝わるよう試行錯誤して、よりよい紹介をめざそうとしている。

5 指導計画 総合学習 17 時間の内 外国語活動 5 時間

- 1 次 おすすめの場所の紹介の見通しをもつ (1 時間) 【本時 1 / 1】
- 2 次 紹介の仕方を考えたり、よりよい紹介をめざして練習する (3 時間)
- 3 次 おすすめスポットを案内するときに使う語彙や表現を学習する (1 時間)

1 本時案 【平成30年 6月26日 10:40~11:25 6年1組教室】

(1) ねらい 身近な場所のよさを伝える語彙や表現に気付くことをとおして、おすすめの場所のよさを英語で紹介することへの意欲をもつことができるようにする。

(2) 学習過程

学習活動・学習内容	子どもの意識	○教師の支援
1 英語の学習の雰囲気を作り、前時を振り返る。(7分) ・ Small Talk ・ 外国の人との交流	・ <u>山口のおすすめスポットを紹介する約束をしたよ。次の交流で紹介するよ。【他】</u> <u>町を紹介するためにはどんな英語を使えばよいのだろう。</u> ・ 先生が中央公園の紹介をしてくれるよ。 <u>We have Chuou park. It's good. Thank you.</u>	○外国の人との交流を振り返ることで、おすすめの場所の紹介の学習に必要感をもつことができるようにする。【他】
2 写真から伝えた魅力を考える。(10分) ・ 中央公園	・ ん?足りないな。もっとできることあるよ。 A 公園にある遊具で遊ぶのが楽しかったよ。 ・ あとは、図書館で本も読めるよ。 B 「can」は使えそうだよ。遊ぶは「play」だから「can play」かな。【対】 A でも、もっと「楽しい」ことを伝えたいよ。 ・ どんな言葉を使えばよいのかな。エカテリーナ先生が話してくれるよ。聞いてみよう。 <u>We have Chuou park. You can read a book. It's good. You can enjoy playing jim. It's fun. Thank you.</u>	○中央公園の写真を提示し情報の足りない紹介をすることで、表現したい言葉に着目して、どんな英語が使えるか考えることができるようにする。【対】
3 語彙や表現を共有する。 ・ [can][enjoy][It's] (3分)	・ can, enjoy, It's などを使うと紹介できそう。 ・ 次はみんなで気付いた英語を使った場所当てクイズをするよ。しっかり聞いて当てるよ。 <u>We can eat 醤油 ice cream. It's delicious. We can listen to beautiful sound. It's good. We can enjoy watching many Hotaru. It's beautiful. Where is it?</u>	○子どもが家族や友達と行ったことのある場所を提示することで、紹介される場所や内容を自分事として捉えながら聞くことができるようにする。【対】
4 場所当てクイズに答える。(15分) ・ 一の坂川【river】 ・ ザビエル【church】 ・ 美術館【art musium】	・ わかった!一の坂川だ! river!醤油アイス食べたことあるよ。ホテル祭りもあるね。 ・ 他の場所もクイズを聞いて当てられたね。 ・ [can]が聞こえたね。[enjoy]も使えそうだよ。感想は[It's ~.]と言っていたね。	○「できたこと」「学習したいこと」の観点での振り返りをすることで、単元の最後に変容を感じるようにするための感想を蓄積できるようにする。【自】
5 振り返りをする。(10分) ・ できたこと ・ 学習したいこと	・ やっぱり[can][enjoy][It's]を使うと紹介できそうだよ【対】 <u>学習した英語を使って紹介ができそうだよ。</u> <u>いろいろな場所の魅力を再発見できたから、実際に行ってみて、魅力を探してきたいな。何か見つかるかもしれないね。</u>	

(3) 板書計画



